

むすび丸だより

～みやぎの観光復興情報 Vol.12～



<http://www.pref.miyagi.jp/kankou/musubimaru/letter/>

平成23年 8月 3日 宮城県観光課発行



復興への祈りを込めた「七夕まつり」

風流を好んだ仙台藩祖・伊達政宗公が奨励したともいわれる仙台伝統の行事、仙台七夕まつり！今年は「復興と鎮魂」をテーマに、東北全体の復興を願うお祭りとして開催されます。煌びやかな七夕飾りに、復興への思いと穏やかな日々への祈りを込めて行われます。

また、秋保・里センターでは「せんだい・あきう七夕展～復興へ…願いを込めて」をテーマに、一日も早い復旧・復興への願いと鎮魂の祈りをこめて、開催しています。地域住民手づくりの“竹飾り”を中心に、布製の“祈りの千羽鶴”など趣向を凝らした飾りでお客様をお迎えいたします。

大崎市の「古川まつり」は、大崎復興祭として開催され、大通りには色とりどりの七夕飾りと吹流しが飾られ、神輿行列やふるかわ太鼓が町を練り歩きます。

参加者が七夕飾りや短冊を作るコーナーもありますので、皆さんも短冊に、復興への思いと未来への願いを託してはいかがでしょうか。



「仙台七夕まつり」
(仙台七夕まつり協賛会提供)



「せんだい・あきう 七夕展」
秋保・里センター



古川まつり
「がんばる！！大崎 復興祭」

- 仙台七夕まつり 8月6日(土)～8日(月)
■仙台七夕まつり協賛会(仙台商工会議所内) TEL: 022-265-8185
<http://www.sendaitanabata.com/>
- せんだい・あきう 七夕展 7月16日(土)～8月8日(月)
■秋保・里センター TEL: 022-304-9151 <http://www.akiusato.jp/>
- 古川まつり「がんばる！！大崎 復興祭」 8月2日(火)～4日(木)
■大崎市古川地域イベント連絡協議会事務局(古川商工会議所) TEL: 0229-24-0055
<http://www.furukawa-cci.or.jp/index.html>



暑い夏は高原で爽やかな風を感じよう！

栗駒山の南東中腹にある夏でも涼しい栗駒高原(栗原市)は、可憐な山野草から貴重な高山植物まで、様々な種類の植物を観察することができます。栗駒山麓の温泉宿泊施設等も営業を再開しており、栗駒山登山や緑の中のハイキングを楽しんだ後、温泉やプールで疲れを癒すことができます。

鳴子温泉郷にあるリゾートパークオニコウベ(大崎市)は、ホテル、ゴルフ場、スキー場からなる総合リゾートエリアとして、四季折々の高原レジャーが楽しめます。テレキャビン(ゴンドラ)に乗って山頂に登れば、月山や栗駒山などの大パノラマが楽しめるほか、釣り堀やファミリーカートなどのアクティビティも充実しています。

秀峰薬葉山の麓に広がるやくらい高原(加美町)は、温泉や土産センター、ガーデン、パークゴルフ場など様々な施設が建ち並び、一日を通して楽しめるエリアです。9月11日には高原特設会場にて「やくらいべごっこまつり」が開催され、地元加美町産牛の焼き肉を味わうこともできます。

蔵王山麓の標高1000メートル付近に位置する蔵王高原(蔵王町)は四季の変化に富み、蔵王エコーラインの途中にある駒草平は、西に蔵王連峰、東は奥羽山脈の山並みを越えて太平洋まで一望できるビュースポット。また、遠刈田温泉街の南西にある七日原高原は放牧地が点在し、ゆるやかな丘陵はドライブにぴったりです。

この夏、自然豊かな高原でリフレッシュしてみたいはいかがでしょうか。



「栗駒高原」



「リゾートパークオニコウベ」



「やくらい高原」



「七日原高原」

- 栗原市田園観光課 TEL: 0228-22-1151 <http://www.kuriharacity.jp>
- リゾートパークオニコウベ(オニコウベスキー場) TEL: 0229-86-2111 <http://www.onikoube.com/>
- 加美町商工観光課 TEL: 0229-63-6000 <http://www.town.kami.miyagi.jp/>
- 蔵王町観光協会 TEL: 0224-34-2725 <http://www.zao-machi.com/>



新鮮な食材を農林漁家レストランでのんびりと

自ら育てた野菜や地域の食材を農林漁家のおかあさんたちが愛情を込めた料理でおもてなしします。

震災で一時的に営業を休止していましたが、元気に営業を再開した農林漁家レストランがたくさんあります。

ゆったりとした雰囲気を感じながら、都会のレストランでは味わえない郷土料理や旬の食材を味わってみませんか？

レストランは、自宅を一部開放しているところもあるため、予約が必要な場合もあることをご理解の上ご利用願います。



ふみえ はらはん（加美町）



蔵楽（大崎市）
※画像はイメージです

●旬菜館（亶理町逢隈）

営業時間 11:00～15:00（不定休）4名様以上の場合は要予約 TEL:0223-34-6287

旬菜いどり膳や季節メニューが好評です。9月～12月の季節メニューは亶理の郷土料理「はらこ飯」です。今年は震災の影響により北海道産サケを使用し提供します。

●ふみえ はらはん（加美町（旧小野田町））

営業時間 11:30～13:30（月・火曜定休）完全予約制 TEL:0229-67-6051

その日に収穫できた食材を使うため、献立は当日に決定します

料理はもちろんですが、趣のある古民家の雰囲気もじっくりと味わってください。

●農家レストラン 蔵楽（くらら）（大崎市田尻）

営業時間 10:00～21:00（不定休）完全予約制 TEL:0229-39-7548

自家産そば粉による手打ちそばや手作りハム・ソーセージの盛合せなど素材を生かしたメニューが自慢。そば打ち体験やソーセージの手作り体験、収穫体験もできます。

●田舎料理 ころも川（登米市米山町）

営業時間 11:00～14:00, 17:00～20:00（不定休）完全予約制 TEL:0220-55-3979

登米の郷土料理「はっと」や旬の野菜、山菜などが味わえます。樹齢100～200年を越える庭の木々を眺めながら広い屋敷でゆっくりとお食事を楽しむことができます。

上記の他にも、県内の多くの農林漁家レストランが営業を再開しています、下記ホームページで御確認ください。

■宮城県農村振興課

<http://www.pref.miyagi.jp/nosonshin/>

■みやぎグリーン・ツーリズム推進協議会

<http://www.gtmiyagi.com/>



ゆったり温泉入浴＋αの楽しみ方

この季節、県内各地の温泉地では名湯につかって寛ぎの時間を過ごす以外にも、各地域の特色を活かした楽しみ方があります。

鳴子温泉では、地区に8軒ある生産農家の「ブルーベリー摘み取り園」がオープンしています。「農業・化学肥料不使用」の認証を取得した新鮮なブルーベリーをほおばると、口いっぱいに甘い酸っぱさが広がります。（要予約・8月20日まで）

8月13日、14日に開催される秋保温泉夏祭り。秋保音頭の盆踊りや地元の民族歌舞団ほうねん座の公演、かき氷早食い競争などの催しが用意されています。焼きそばや綿あめ、金魚すくい、射的などの屋台もあり、家族みんなで楽しめます。

小原温泉と鎌先温泉では9月30日まで、それぞれ「観光復興キャンペーン湯めぐり手形」を販売中。各温泉地内の3施設を選んで入浴し、スタンプを集めると、白石駅観光案内所で白石温麺がもらえます。また期間中は通常1500円の手形が1000円で購入できます。

この他にも作並・遠刈田・青根など、県内の各温泉地でも、夏ならではの魅力がいっぱいです。



「秋保温泉夏祭り」



「鳴子温泉」



「観光復興キャンペーン
湯めぐり手形」

■鳴子観光・旅館案内センター TEL:0229-83-3441 <http://www.naruko.gr.jp/>

■秋保温泉夏祭り実行委員会（秋保温泉旅館組合事務局） TEL:022-398-2251

<http://akiusato.jp/>

■白石市役所商工観光課 TEL:0224-22-1321

<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/>



武将隊の力で、仙台・宮城、東北、日本に元気を！

鎮魂と復興をテーマに開催される「仙台七夕まつり」に合わせて、東日本各地の武将が仙台に集結する「東日本武将隊サミット」が開催されます。伊達政宗公の居城「仙台城跡」で、各武将隊による演武披露や各地の文化紹介、観光PRを行うとともに、震災で大きな被害を受けた東北の地から、「武将」の勇気と力、不屈の精神を全国に発信し、仙台から高らかに復興への狼煙を上げます。

「仙台七夕まつり」へお越しの際には、仙台城跡にも是非、お立ち寄りください。

●東日本武将隊サミット

- ・ 8月7日(日) 仙台城跡 13:00～16:00
- 8日(月) 仙台城跡 11:00～14:00
- ・ 参加予定武将隊 越後上越 上杉おもてなし武将隊(新潟県上越市)
- 行田忍城 おもてなし甲冑隊(埼玉県行田市)
- 山形おきたま 愛の武将隊(山形県置賜地区)
- 白石戦国武将隊 奥州片倉組(宮城県白石市)
- 奥州・仙台おもてなし集団 伊達武将隊(宮城県仙台市)



「奥州・仙台おもてなし集団
伊達武将隊」

■奥州・仙台おもてなし集団 伊達武将隊 公式WEBサイト <http://www.datebusyou.jp/>

■仙台市観光交流課 TEL: 022-214-8259



日本三景・松島の夏の魅力が満載！(松島町)

今年は霊場松島の原点に返り、供養を大事にしながら、夏祭りの賑やかさを楽しむ手作りのお祭りとして「松島流灯会(りゅうとうえ) 海の盆」が開催されます。今回のイベントは松島から元気を発信しようと、霊場松島の伝統や寺町文化の素晴らしさを引き継ぐ若い世代が中心となって実施されます。また、8月6日(土)から8日(月)までの3日間は「鎮魂と供養」をテーマに「2011夏のとおき松島《瑞巖寺灯道》」も開催され、癒しと安らぎを感じられる夏の風物詩が例年と変わらぬ光を届けてくれます。

改めて松島の魅力を実感できるこの機会に、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

●「松島流灯会(りゅうとうえ) 海の盆」

8月14日(日) 17:00～21:00

15日(土) 16:00～21:00

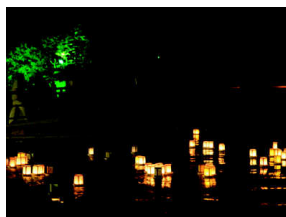
16日(火) 17:00～21:00

<http://uminobon.jp>

●「2011夏のとおき松島《瑞巖寺灯道》」

8月6日～8日 19:00～21:00

<http://www.matsushima-kanko.com/PDF/toudo.pdf>



「松島流灯会 灯籠流し」



■(社)松島観光協会 TEL: 022-354-2618 <http://www.matsushima-kanko.com/>



美しいみやぎの風景で支援の輪を拡げよう

「エクレール・お菓子放浪記」は、主人公のアキオが、お菓子へ憧れを心の糧に戦中戦後の混乱期を生き抜く姿を通して、平和への希望や人の心の温かさを描いた映画です。この作品は、昨年秋に宮城県内各地で撮影されました。

制作にあたっては「制作と上映を支える宮城県民の会」が結成され、多くの県民がエキストラやボランティアとして協力しました。4月には宮城県での先行上映が予定されていましたが、東日本大震災によって、県内ロケ地は大きな被害を受け、先行上映会場となるはずだった石巻市の岡田劇場は津波で流失してしまいました。

東北での上映は一時見送られていましたが、全国各地で映画鑑賞を通して被災地の復興を支援しようとする運動が展開され、7月30日から待望の宮城県内上映が開始されました。

スクリーンに映し出される、みやぎの風景や支えあう人々の優しさは、復興への思い、温かい支援の輪を全国に届けてくれることでしょう。

現在、宮城県庁1階の観光情報発信センターで、パネル展を開催中です。作品と合わせて、ぜひ御覧ください。

■「エクレール・お菓子放浪記」公式WEBサイト <http://www.eclair-okashi.com/>



©2011映画「エクレール・お菓子放浪記」製作委員会





◆県内各地のイベント情報(8月上旬～)

- 8月6日(土)17:30～
齋理幻夜(丸森町／齋理屋敷周辺) TEL : 0224-72-3017
- 8月6日(土)13:00～21:00
第27回とよま明治村夏まつり(登米市／登米市登米総合体育館前) TEL : 0220-52-2259
- 8月7日(日)10:00～20:30
まほろば夏まつり・まほろば夢花火(大和町／大和町まほろばホール) TEL : 022-345-1184
特設ステージでは花笠踊り、リオのカーニバル、小中学生による和太鼓の演奏、郷土芸能の披露、ミニライブも！
ほかにも出店や体験コーナーなど大人も子どもも一緒に楽しめる企画が盛りだくさん！！
夜には復興への願いを込めた花火も打ち上げられます。
- 8月11日(木)～13日(土)
港・けせんぬま復活祭ー追悼・感謝・希望の光(気仙沼市／市内各所) TEL : 0220-22-4600
- 8月11日(木)～12日(金)16:00～21:00
白石夏まつり・花火大会(白石市／市内各所) TEL : 0224-26-2191
- 8月11日(木)18:00～20:00
みちのく妖怪祭り(塩釜市／エस्प空中公園)
妖怪に仮装して遊ぼう！
参加費300円 先着50名 参加申し込み9日(火)まで TEL : 022-367-2010
- 8月12日(金)18:00～21:00
2011中新田夏まつり(加美町／花楽小路) TEL : 0229-63-2734
- 8月13日(土)17:00～ 花火の打ち上げは20:00～
桂島夏祭り花火大会(塩釜市／桂島) TEL : 080-2821-7710
塩竈市営汽船桂島花火大会臨時便の運航の問合せは塩竈市浦戸振興課 TEL:022-361-7710
- 8月13日(土) 各種出店13:00～, 花火大会19:00～21:00
第39回おおがわら夏まつり・花火大会(大河原町／白石川右岸河川敷公園) TEL : 0224-53-1260
- 8月14日(日)16:30～21:00
2011まつやま夏まつり(大崎市／大崎市松山中央商店街ほか) TEL : 0229-55-2114
- 8月14日(日)14:00～21:00
がんばろう大崎 三本木夏まつり～とうろう流し～(大崎市／鳴瀬川河川公園) TEL : 0229-52-2272
- 8月14日(日)14:00～21:00
夏まつりDonDonかしまだい(大崎市／鎌田記念ホール特設会場ほか) TEL : 0229 - 56 - 5520
- 8月14日(日)花火大会19:30～
わくや夏まつり(涌谷町／中心商店街ほか) TEL : 0229-43-2119
- 8月14日(日)13:00～19:00
かくだふるさと夏まつり(角田市／中心商店街・治山公園) TEL : 0224-62-1242
- 8月14日(日)10:00～16:00
夏の検断屋敷まつり(白石市／材木岩公園内) TEL : 0224-29-2031
- 8月15日(月)15:30～
おのだ夏まつり(加美町／加美町小野田支所裏) TEL : 0229-67-7550
- 8月16日(火)18:00～21:00
若柳夏祭り流灯花火大会(栗原市／迫川 川北) TEL : 0228-32-3100



「白石夏祭り 花火大会」

主な観光施設の再開状況・イベント情報は

- みやぎ観光N A V I
- 宮城まるごと探訪

<http://www.pref.miyagi.jp/kankou/>
<http://www.miyagi-kankou.or.jp/>





JR東日本 イベント列車運転中！！

JR東日本では、仙台から鳴子温泉、そして新庄まで、奥の細道ゆけむりライン陸羽東線を1日1往復する「リゾートみのり」を運転しています。ワイドな車窓や展望スペースから緑豊かな山々の風景を眺めながら、泉質豊富な沿線の温泉巡りが楽しめます。

また、世界文化遺産の平泉(岩手県)と仙台間を結ぶ、お座敷列車の「平泉文化遺産号」も運転しています。平和を希求した奥州藤原氏の文化に触れる列車の旅はいかがでしょう。



「リゾートみのり」(イメージ)

●快速 リゾートみのり(全車指定席、定員104名)

・運転日：8月・・・5日～8日、12日～16日、19日～21日、26日～28日
9月・・・2日～4日、9日～11日、16日～19日、23日～25日、30日

・運転区間：仙台～新庄・1日1往復

・停車駅：仙台、松島、小牛田、古川、岩出山、有備館、川渡温泉、鳴子御殿湯、
鳴子温泉、中山平温泉、赤倉温泉、最上、瀬見温泉、新庄

●快速 平泉文化遺産号(全車指定席、定員96名)

・運転日：7月16日～8月21日の土休日

・運転区間：仙台～平泉・1日1往復

・停車駅：仙台、塩釜、松島、鹿島台、小牛田、一ノ関、平泉



「平泉文化遺産号」(イメージ)

■JR東日本仙台支社 <http://www.jr-sendai.com>



【駅ハイ】・【小さな旅】

地域の玄関口である地元の駅の駅長が、自信を持ってオススメする、「駅からハイキング」、「駅長オススメの小さな旅・小さな旅行プラン」です。

【駅からハイキング】

・8/6(土)、28(日)白石蔵王駅

「みやぎ蔵王野鳥の森癒し体験とウォーキング」

【小さな旅・小さな旅行プラン】

・8/6(土)仙台駅 「藤村の初恋広場・晩翠草堂訪問、三瀧山不動院・大日堂などを参拝」

・8/6(土)古川駅 「三本木ひまわりの丘でお絵かき教室」

・8/7(日)榴ヶ岡駅 「てくてく・夏の宮城野「榴岡・原町」通りの七夕散策」

※お申込みは、パンフレットに記載しています。詳しくは下記のホームページを御覧ください。



■JR東日本 仙台支社 <http://www.jr-sendai.com/odekake/>



みやぎ定期観光バス 運行再開！

東日本大震災以降、運行を見合わせていた宮城を代表する観光名所を巡る定期観光バス「松島・仙台城跡コース」が、8月1日(月)から運行を再開いたしました。

このバスは、仙台の御奥座敷「秋保温泉」から出発し、仙台駅前を経て塩釜へ。塩釜からは「遊覧船」に乗り換え、日本三景・松島の景観を御覧いただき、松島到着後は、「瑞巖寺」「五大堂」等の松島の名所をバスガイドが御案内します。その後、伊達政宗公の騎馬像と共に、仙台の街並みを一望できる政宗公の居城「仙台城跡」へも立ち寄ります。昼食は、松島で新鮮な食材を使用した特別昼食メニューを2種類からお選びいただけます。

予約制のバスですが、空席がある場合は当日乗車も可能で、お一人でもご利用できます。宮城県のおすすめの観光スポット巡りを是非、お楽しみください。

●みやぎ定期観光バス 松島・仙台城跡コース

運行日 平成23年8月1日～31日の毎日と同年9月～11月の金・土・日・祝日

運行コース・料金等の詳細は、こちらのホームページで御確認ください。

■宮城交通(株) <http://www.miyakou.co.jp/bus/sightseeing/>

ご予約・お問い合わせ

■宮城交通(株)仙台駅前西口案内所 022-267-1777(全日8:00～19:00)



(※写真はイメージです)



鉄道運転状況・代行バス情報

■ JR東日本 <http://www.jreast.co.jp/>

種 別	路 線	区 間	運転情報
新幹線	東北新幹線	全線	運転中
	秋田新幹線		
	山形新幹線		
在来線	東北本線	全線	運転中
	常磐線	仙台～亶理	運転中
		亶理～久ノ浜	運転再開時期未定
		※代行バス運行区間 亶理～原ノ町	
	仙 山 線	全線	運転中
	仙 石 線	あおば通～高城町	運転中
		高城町～矢本	運転再開時期未定
		※代行バス運行区間 松島海岸～矢本	
	石 巻 線	矢本～石巻	運転中
		小牛田～石巻	運転中
		石巻～女川	運転再開時期未定
	気仙沼線	※代行バス運行区間 石巻～女川	
		前谷地～柳津	運転中
		柳津～気仙沼	運転再開時期未定
		※代行バス運行区間 柳津～志津川～気仙沼	
	陸羽東線	全線	運転中

※平成23年8月1日現在の情報です。詳しい運転状況や運転時刻については、上記JR東日本ホームページをご覧ください。

■ 民鉄線

路 線	区 間	運転情報
阿武隈急行線 http://www.abukyu.co.jp/	全線	運転中

仙台空港アクセス線 http://www.senat.co.jp/	仙台～美田園	7/23運転再開
	美田園～仙台空港	9月末運転再開目標

※代行バス運行区間

・ 仙台空港～美田園 <http://www.senat.co.jp/110311/index2.html>

・ 仙台空港～仙台駅 <http://www.miyagi-bus-kyokai.jp/news/110412.html>



被災地情報トピックス

● 女川の離島航路再開（7月25日）

東日本大震災により運休していた女川町の離島航路が暫定スケジュールで再開されました。

当面は、週2回1日1往復の運航となりますが、これで県内の離島航路は全て再開されたことになります。女川町の江島は電気と水道が復旧していないことから島民全員が島外に避難しており、今回の航路再開により震災後初めて島に戻られた方もいます。

● 仙台空港 国内定期便再開（7月25日）

仙台空港発着の国内定期便と国際臨時便の運航が再開しました。

国内便は4月13日から臨時便での暫定運航を行っていましたが、7月25日から震災前より1往復多い8路線41往復の運航となりました。国内定期便、国際臨時便の再開で、国内外に直接アクセスできるようになり、宮城のみならず東北の復興に弾みがつくと期待されます。

● 石巻市 川開き祭り開催（7月31日・8月1日）

石巻市の夏の風物詩「川開き祭り」が7月31日、8月1日の両日開催されました。初日は灯籠流しや供養祭が行われ、東日本大震災の犠牲者の鎮魂を祈りました。二日目の夜の「祈り」「希望」をテーマにした花火大会には5万人を超える来場者がありました。

● 仙台市 市内最後の避難所閉鎖（7月31日）

最大10万人以上が避難した仙台市で、避難所の宮城野体育館（同市宮城野区）が7月31日に閉鎖され、同市内の避難所はゼロとなりました。なお、県内では7月30日現在、21市町で計9767人が避難生活を続けています。

● 県内で支援活動していた自衛隊が撤収完了（8月1日）

東日本大震災の発生以来、宮城県内の被災地で支援活動に従事していた自衛隊が8月1日、144日間の任務を終えて撤収しました。県庁や仙台市役所では撤収式が行われ、自衛隊員らを感謝を込めた拍手で送り出しました。

むすび丸だより Vol. 12発行

第13号は8月17日（水）発行予定です。



宮城県経済商工観光部観光課

(HP) <http://www.pref.miyagi.jp/kankou/>

(E-Mail) kankou@pref.miyagi.jp

(TEL) 022-211-2824

(社) 宮城県観光連盟

(HP) <http://www.miyagi-kankou.or.jp/>

(E-Mail) info@miyagi-kankou.or.jp

(TEL) 022-211-2822（宮城県観光情報発信センター）

仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会事務局：

(HP) <http://www.sendaimiyagidc.jp/>

(E-Mail) kankouc@pref.miyagi.jp

(TEL) 022-211-2895